

教科・科目		学年・小学科	単位数
商業・ビジネス基礎		1学年・商業科	3（前期履修6）
教科書	実教出版「ビジネス基礎」		
副教材	実教出版「ビジネス基礎問題集」・全商商業経済検定模擬問題集		

1. 学習目標

ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。

2. 学習方法

- 予習・特に予習は課さないが、事前に教科書に目を通すなど、授業内容の確認をしてもらうことが望ましい。
 - ・新聞やニュースに関心を持ち、ビジネスに関する情報を収集することを心がける。
- 復習・授業内容の定着をはかるため、単元終了時に課題を課し小テストを実施する。
 - ・宿題には意欲的に取り組み、提出日に遅れないように提出する。
 - ・単元終了時や長期休業など、適宜復習用の課題を課す。
- 授業・主体的に学習する姿勢で学習する。
 - ・商業教育全般の導入として基礎的な内容を取り扱う。
 - ・ビジネスに関して様々な視点から考察する。
 - ・グループでの作業学習やグループやクラスでの発表を通して、考えたことを表現する機会を設ける。
 - ・各種メディア教材を活用し、経済社会の動向に着目しながら学習する。

3. 評価の観点と趣旨

①	関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動に広く関心を持ち、その意義や役割の理解及び諸問題の探求を目指して意欲的に取り組むとともに、経済社会の一員としての望ましい心構えや態度を身に付けている。
②	思考・判断・表現	ビジネスに関する諸問題を経済生活との関連から的確に把握し、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。
③	技能	ビジネスに関する基礎的・基本的な技術と望ましい心構えを身に付け、経済社会の一員としてビジネスの諸活動にかかわる事柄を知識と技能で適切に処理できる。
④	知識・理解	商業を学ぶ目的や学び方を理解するとともに、ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、経済社会におけるビジネスの意義や役割を理解している。
⑤		

科目名	学年・小学科	単位数
ビジネス基礎	1学年・商業科	3

学期		学習内容	重点をおく評価の観点					単元の評価規準	評価方法
			①	②	③	④	⑤		
前 期 中 間	第1章 商業の学習ガイダンス	1 21世紀にはばたく 2 しっかり楽しく学んでいこう	1. ビジネスの世界で活躍 2. ビジネスに必要な心がまえ						<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・取組状況 ・ワークシート ・グループ学習 ・ケーススタディー ・プレゼン発表 ・ディベート ・自己評価 ・単元テスト ・課題提出 ・定期考査 ・問題演習
	第2章 経済と流通の基礎	1 経済のしくみとビジネス	1. 私たちの生活と経済 2. 経済をさえるビジネス 3. 経済活動の基本的な考え						
		2 社会の変化とビジネスの発展	1. サービス経済化とビジネス 2. 情報化とビジネス 3. グローバル化とビジネス 4. ビジネスの課題とビジネスチャンス	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・三大生産要素（土地・資本・労働力）の意味を確認し、希少性概念について理解させる。 ・トレードオフおよび機会費用という経済学上の概念を理解させる。 ・サービス経済化の意味と特徴を理解させる。 ・セキュリティや情報モラル、グローバル化がビジネスにもたらす影響、環境問題やエネルギー問題、食料問題などの課題に対して、ビジネスがどのように対応しようとしているか、考えさせる。 ・生産と消費の隔たりを橋渡すことが流通の役割であることを理解させる。 	
		3 経済活動と流通	1. 流通の役割 2. 流通の働き 3. 流通のしくみ 4. 流通をとりまく環境の変化						
	第3章 ビジネスの担い手	1 もの生産者	1. もの生産者の役割 2. もの生産者の種類 3. もの生産者のビジネス 4. もの生産者の動向						
		2 サービスの生産者	1. サービスの生産者の役割 2. サービスの生産者の種類 3. サービスの生産者のビジネス 4. サービスの生産者の動向						
		3 小売業者	1. 小売業者の役割 2. 小売業者の種類 3. 小売業者のビジネス 4. 小売業者の動向						
		4 卸売業者	1. 卸売業者の役割 2. 卸売業者の種類 3. 卸売業者のビジネス 4. 卸売業者の動向	○	○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者ニーズを満たす製品を製造して市場に提供することが、もの生産者の基本的な役割であることを理解させる。 ・サービスの生産者を具体例を挙げて説明し、サービスの生産とはサービスの提供を意味していることを理解させる。 ・小売業者には、商品の販売のほか、情報提供や地域コミュニティの形成・地域文化の形成など広い役割があることを理解させる。 ・卸売業者の基本的な役割のほかに、生産者や小売業者への情報提供などの役割があることを理解させる。 ・消費者と生産者の間の場所的・時間的隔たりを解消するのが物流の役割であることを理解させる。輸送・保管・荷役などについて説明する。 ・資金の需給を調整し、企業などが必要とする資金を供給することが金融業者の役割であることを理解させる。また、金融機関という用語にも触れる。 ・情報通信の技術開発やネットワークを構築し、サービスとして提供するのが情報通信業者の役割であることを理解させる。 	
		5 物流業者	1. 物流業者の役割 2. 物流業者の種類 3. 物流業者のビジネス 4. 物流業者の動向						
		6 金融業者	1. 金融業者の役割 2. 金融業者の種類 3. 金融業者のビジネス 4. 金融業者の動向						
7 情報通信業者		1. 情報通信業者の役割 2. 情報通信業者の種類 3. 情報通信業者のビジネス 4. 情報通信業者の動向							

前期末	第4章 企業活動の基礎	1 ビジネスと企業	1. ビジネスの担い手である企業 2. 企業の経営組織					<ul style="list-style-type: none"> ・企業の役割や種類などについて理解させる。とくに株式会社のしくみや機関については、基本的な内容をしっかりと理解させる。 ・ビジネスに必要な資金には、運転資金と設備資金があることを説明し、それぞれの資金の意味を理解させる。 ・税の意味と法人税・住民税・事業税・固定資産税・消費税の概略を理解させる。 ・雇用の意義について、賃金・雇用契約・失業率などのキーワードを用いて説明する。 ・企業倫理と社会的責任という抽象的な概念を、具体的に説明して理解させる。
		2 資金調達	1. ビジネスに必要な資金 2. 資金調達の方法					
		3 企業活動と税	1. 企業が納める税 2. 税の納め方					
		4 雇用	1. 雇用の意義 2. わが国における雇用の特徴 3. さまざまな雇用形態 4. 雇用にとまなう企業の責任 5. すべての人が誇りをもって働くために	○	○	○	○	
		5 企業倫理	1. 企業活動と倫理観 2. 利益の追求と企業不祥事 3. 企業不祥事を起こさないために					
	第5章 ビジネスと売買取引	1 売買取引の手順	1. 売買の成り立ち 2. 売買契約の条件とは 3. 売買契約の締結 4. 売買契約の履行					<ul style="list-style-type: none"> ・売買契約における品質・数量・価格の決め方や受け渡し条件・代金決済の決め方などについて理解させる。 ・現金通貨の意味について説明する。 ・小切手の意味、振り出し、受け取り、不渡り、線引小切手などについて理解させる。 ・約束手形の意味、振り出し、受け取り、不渡りなどについて理解させる。 ・為替手形の意味、振り出し、引き受け、受け取り、不渡りなどについて理解させる。 ・預金の振替、クレジットカード、デビットカード、電子マネーについて紹介する。 ・割合の表わし方、基準量と比較量、割増しおよび割引の計算について理解させる。 ・取引数量と建・建値による商品の代金の計算方法を理解させる。 ・仕入原価・値入れと予定売価・値引きと実売価・損益額と損益率など、それぞれの計算について理解させる。 ・度量衡の意味を理解させ、換算に関する問題練習を行う。 ・貨幣換算の意味を理解させ、換算に関する問題演習を行う。 ・単利と複利、利息と元利合計、利息の日数計算を理解させる。 ・コミュニケーションの重要性について具体的に説明する。 ・よりよい人間関係を築くために、ビジネスマナーがとても重要であることを理解させる。 ・インターネット・新聞・書籍・雑誌・白書・統計資料など、いろいろな情報入手の方法があることを説明する。 ・検定学習を通じて理解を深める。
		2 代金決済	1. 現金通貨 2. 小切手 3. 約束手形 4. 為替手形 5. さまざまな代金決済の方法					
	第6章 売買に関する計算	1 売買に関する計算の基礎	1. 割合 2. 商品の数量と代価 3. 仕入原価と売価(販売価格)					<ul style="list-style-type: none"> ・度量衡の意味を理解させ、換算に関する問題練習を行う。 ・貨幣換算の意味を理解させ、換算に関する問題演習を行う。 ・単利と複利、利息と元利合計、利息の日数計算を理解させる。 ・コミュニケーションの重要性について具体的に説明する。 ・よりよい人間関係を築くために、ビジネスマナーがとても重要であることを理解させる。 ・インターネット・新聞・書籍・雑誌・白書・統計資料など、いろいろな情報入手の方法があることを説明する。 ・検定学習を通じて理解を深める。
		2 売買に関する計算の応用	1. 度量衡の換算 2. 外国貨幣の換算 3. 利息の計算	○	○	○	○	
	第7章 ビジネスとコミュニケーション	1 コミュニケーション	1. コミュニケーションの役割 2. コミュニケーションの種類 3. 話し方・聞き方					<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの重要性について具体的に説明する。 ・よりよい人間関係を築くために、ビジネスマナーがとても重要であることを理解させる。 ・インターネット・新聞・書籍・雑誌・白書・統計資料など、いろいろな情報入手の方法があることを説明する。 ・検定学習を通じて理解を深める。
		2 ビジネスマナー	1. ビジネスマナーの重要性 2. 社会人としての自覚 3. 基本的なビジネスマナー 4. 場面に応じたビジネスマナー					
		3 情報の入手と活用	1. ビジネスにおける情報の活用 2. 情報を入手するさいの注意点 3. 情報入手の方法					
	発展	発展学習	全商商業経済検定試験問題演習	○	○	○	○	